

2016年3月25日

佐賀県とセブン - イレブン・ジャパンが 『包括協定』を締結

地域活性化や県民サービスの向上に関し、9つの分野で相互連携を開始

佐賀県（知事 山口 祥義）と株式会社セブン - イレブン・ジャパン（東京都、代表取締役社長 最高執行責任者〈COO〉 井阪 隆一）は、2016年3月25日（木）、県産品の販路拡大、地域の安全・安心、高齢者・障害者の支援、子育て支援及び青少年の育成、健康づくり、環境対策、文化・スポーツ振興、CSO※・ボランティア活動の支援など、9分野において相互の連携を強化し、佐賀県内における地域の一層の活性化に資するため『包括協定』を締結いたしました。

※CSO：Civil Society Organizations（市民社会組織）の略称

記

1. 協定の名称 『包括協定』

2. 協定締結日 2016年3月25日（金）

3. 協定締結の目的

佐賀県とセブン - イレブン・ジャパンの緊密な相互連携・協働により、一層の地域活性化と県民サービスの向上に資するため

4. 連携事項

上記の目的を達成するために、次の項目について連携し協力していきます。

- (1) 地産地消、県産品の販路拡大、観光振興に関すること
- (2) 地域の安全・安心及び災害対策に関すること
- (3) 高齢者・障害者の支援に関すること
- (4) 子育て支援及び青少年の育成、男女共同参画推進に関すること
- (5) 健康づくりに関すること
- (6) 環境対策及びリサイクルに関すること
- (7) 文化・スポーツ振興、国際交流に関すること
- (8) CSO・ボランティア活動の支援に関すること
- (9) その他地域の活性化、県民サービスの向上に関すること

＜ご参考＞ セブン - イレブンの店舗数（2016年2月末現在）
佐賀県内：180店舗、全国：18,572店舗

以 上

協定締結に伴い、今後取り組む項目

1 地産地消、県産品の販売拡大、観光振興に関すること

- ① 県産品を使った新商品（おむすびなど）の開発・販売
- ② 県産品の販売…包括協定を契機としてお酒、海苔など県産品の店頭販売
- ③ 6次産品ヒット策についてのアドバイス等の支援

2 地域の安全・安心及び災害対策に関すること

- ① 交通安全啓発ポスターの掲示
- ② 反射材等の交通安全グッズの販売

3 高齢者・障害者の支援に関すること

- ① 認知症サポーター養成講座の受講
- ② 営業活動（配達など）を通じた買い物難民支援・見守り活動の実施
- ③ パーキングパーミットの展開、授産品の販売

4 子育て支援及び青少年の育成、男女共同参画推進に関すること

- ① 「子育て支援の店」登録（※ミルク用お湯を無償提供）
- ② 深夜における少年少女への帰宅の声かけ
- ③ 『佐賀の子どもたちの「五感」を引き出す体験事業』など子育て支援の取組に関する情報提供（ポスターの掲示、チラシ等の配布）
- ④ DV防止、男女共同参画フォーラム（6月開催）のチラシ等の配布

5 健康づくりに関すること

- ① 「健康づくり協力店」への登録促進
- ② 「妊娠SOSさが」の相談窓口の周知を図るお知らせカードの配布

6 環境対策及びリサイクルに関すること

- ① 「佐賀県認定リサイクル製品」の店舗増改築時の優先使用

7 文化・スポーツ振興、国際交流に関すること

- ① さが桜マラソンへの協力（トイレの提供）

8 CSO・ボランティア活動の支援に関すること

- ① 棚田保全ボランティア等への参加と広報周知等の情報発信
- ② CSO活動の周知・PR等に関するポスターの掲示等

9 その他地域の活性化、県民サービスの向上に関すること

- ① 地域の道路美化活動への積極的参加